

# 小日向台町小学校等の改築計画に関する説明会



文京区教育委員会学務課施設担当

# 次第

- ▶ 1. 小日向台町小学校等改築基本構想検討委員会について
- ▶ 2. 設計業者の決定について
- ▶ 3. 近隣施設等の活用について（茗荷谷研修所・新大塚公園）
- ▶ 4. プロポーザル案を基にした検討中のプランについて

# 1. 小日向台町小学校等改築基本構想検討委員会について

## 小日向台町小学校等改築基本構想検討委員会報告書の内容

- 小学校、幼稚園及び児童館・育成室の一体改築について
- 避難所機能の強化について（非常用発電、マンホールトイレ等）
- 小日向台町幼稚園の認定こども園化について
- 椎の木の取り扱いについて
- 改築工事の自校方式での実施について

等

## 2. 設計業者の決定について

### 【選定方式】

プロポーザル方式

### 【選定スケジュール】

令和5年10月17日 一次審査

令和5年12月17日 二次審査

令和6年2月27日 契約締結

### 【選定業者】

株式会社岡田新一設計事務所（文京区春日一丁目10番1号）

### 【今後のスケジュール】

設計 令和6年度から7年度（予定）

工事 令和8年度末以降（予定）

### 3. 近隣施設の活用について

#### (1) 茗荷谷研修所

小日向台町幼稚園、児童館、育成室の代替施設として活用する。



- 令和6年度は設計、令和7、8年度は工事を行う
- 令和8年度秋頃の供用開始を目指す

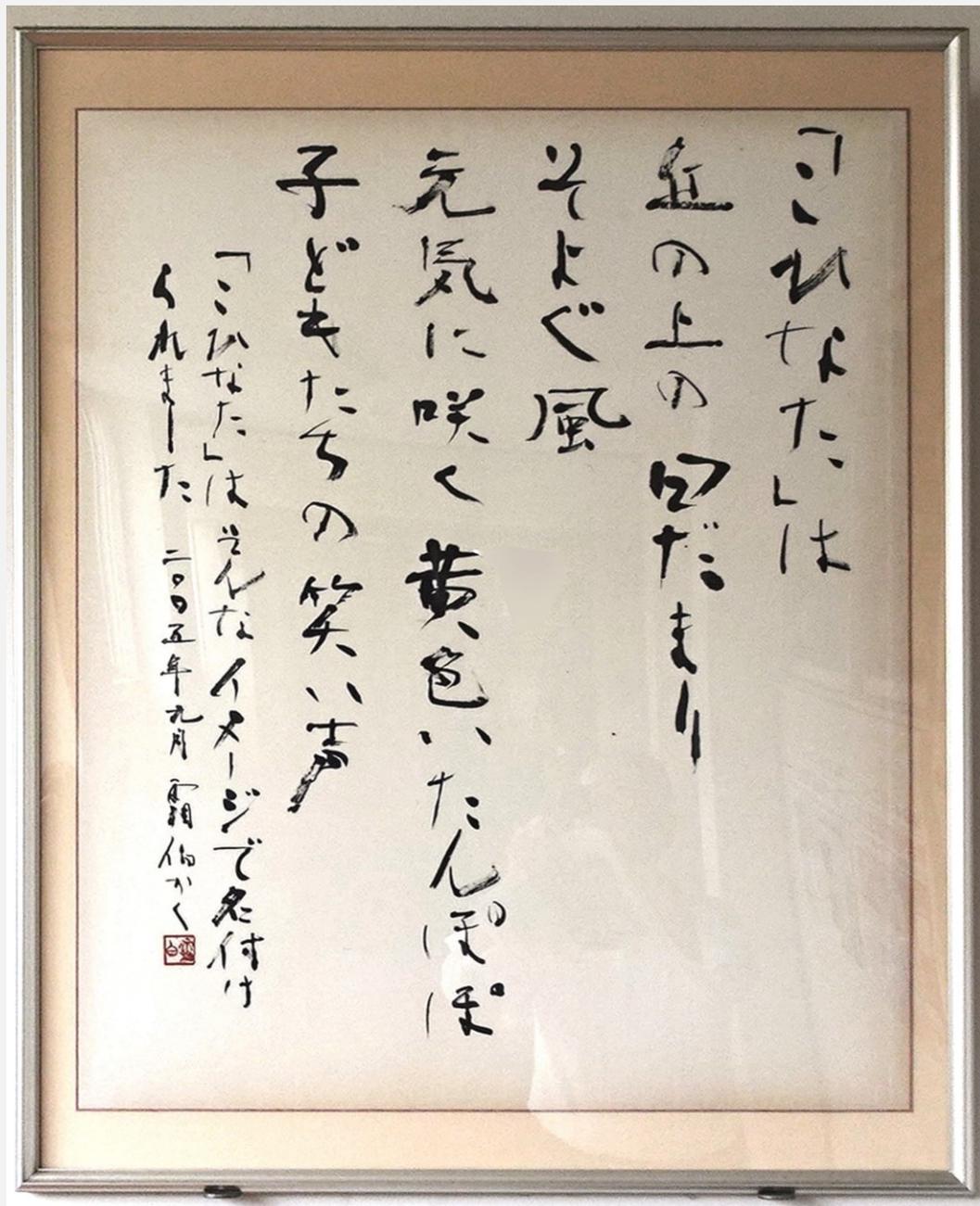




「こひなた」は  
丘の上の日だまり  
そよぐ風  
元気に咲く黄色いたんぽぽ  
子どもたちの笑い声

## 文京区立小日向台町小学校基本及び実施設計委託 プロポーザル ご提案

(株) 岡田新一設計事務所



「こいなた」は

丘の上の匂だまり

そよぐ風

元気に咲く黄色いたんぽぽ

子どもたちの笑い声

「こいなた」はさんなイメージで冬付け  
くれまいた 二〇〇五年九月 霜俣かく



<図1①> 現校舎にて撮影

(茗荷谷)



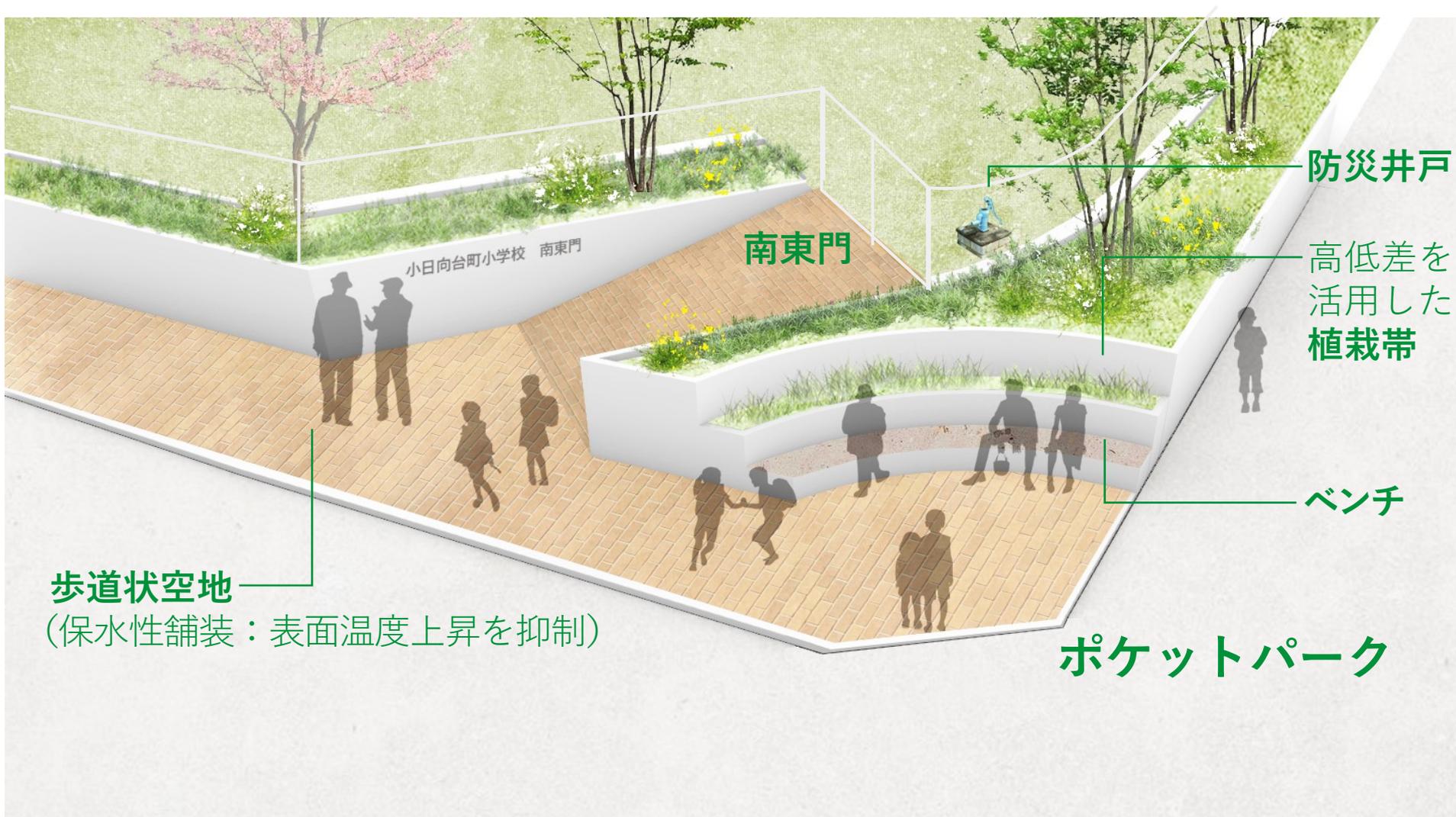
<図1②> 現校舎にて撮影

1) 校庭を整形につくる  
 2) 街角のポケットパーク  
 「こども園」前のピロティ



<図2> 配置イメージ

## A 地域と学校をつなぐ「ポケットパーク」



<図3①> 外構ダイアグラム

## B 園児や保護者のふれあいの場となる「ピロティ」



送り迎えの保護者同士の  
ちょっとしたコミュニケーションの場としても重要

<図3②> 外構ダイアグラム

3) 理科園・友の池の尊重+こかげのニワ

4) 3つの施設の一体的整備  
=明確に区分しつつ、連携を促進



<図 2-2> 配置イメージ

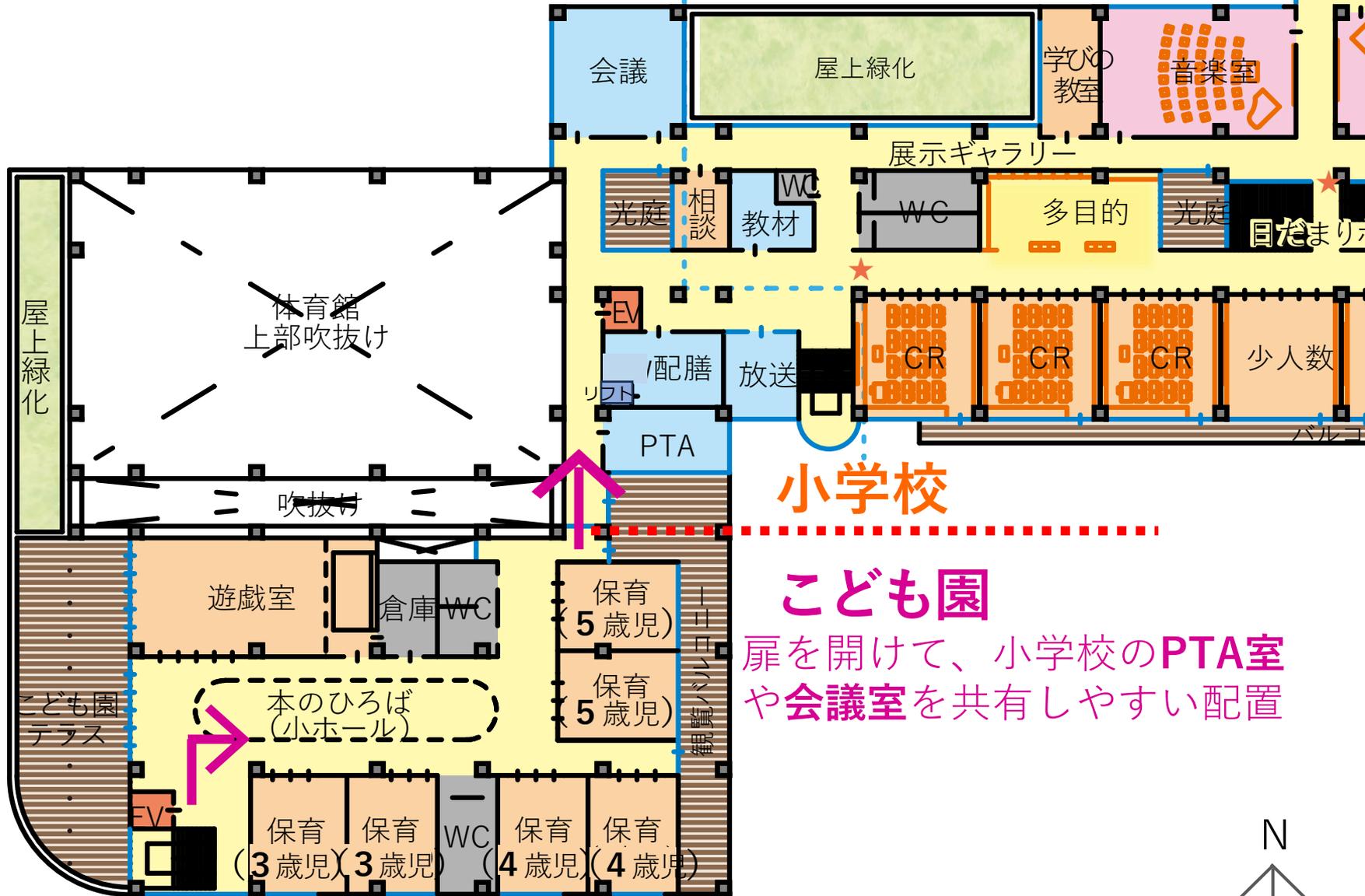
南向きの **いつも明るく迎えてくれる校舎**  
両端に、現校舎を継承する**階段**。  
校舎の窓も今のスタイルに倣った**四角窓**の連なり



＜図4＞外観イメージ



I 期工事 ← → II 期工事



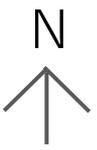
小学校

こども園

扉を開けて、小学校のPTA室や会議室を共有しやすい配置

本のひろばは、遊戯室と一体的な使われ方も可能

<図6> 2階平面イメージ





I期工事 → II期工事

体育館へは、  
 内部階段  
 エレベーター  
 +  
 校庭から内部を通らずに、  
 ドライエリアの階段  
 からも、アクセスできる。

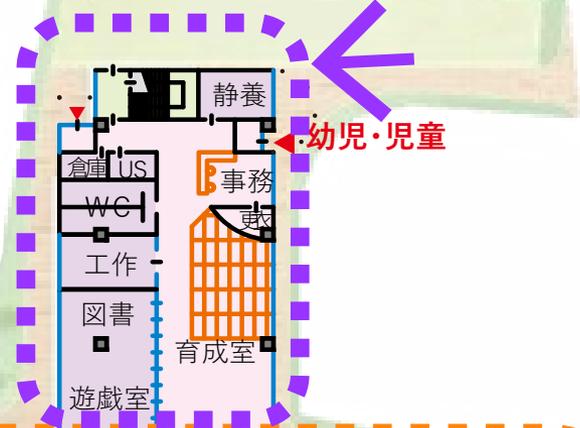
→ こども園からの  
 普段利用もしやすく、  
 災害時の避難も  
 アクセスしやすい位置



<図7> 地下1階平面イメージ

明快でコンパクトな管理  
を可能に

# 児童館 育成室



I期工事 ← → II期工事 こかげのニワ



↑  
小学校



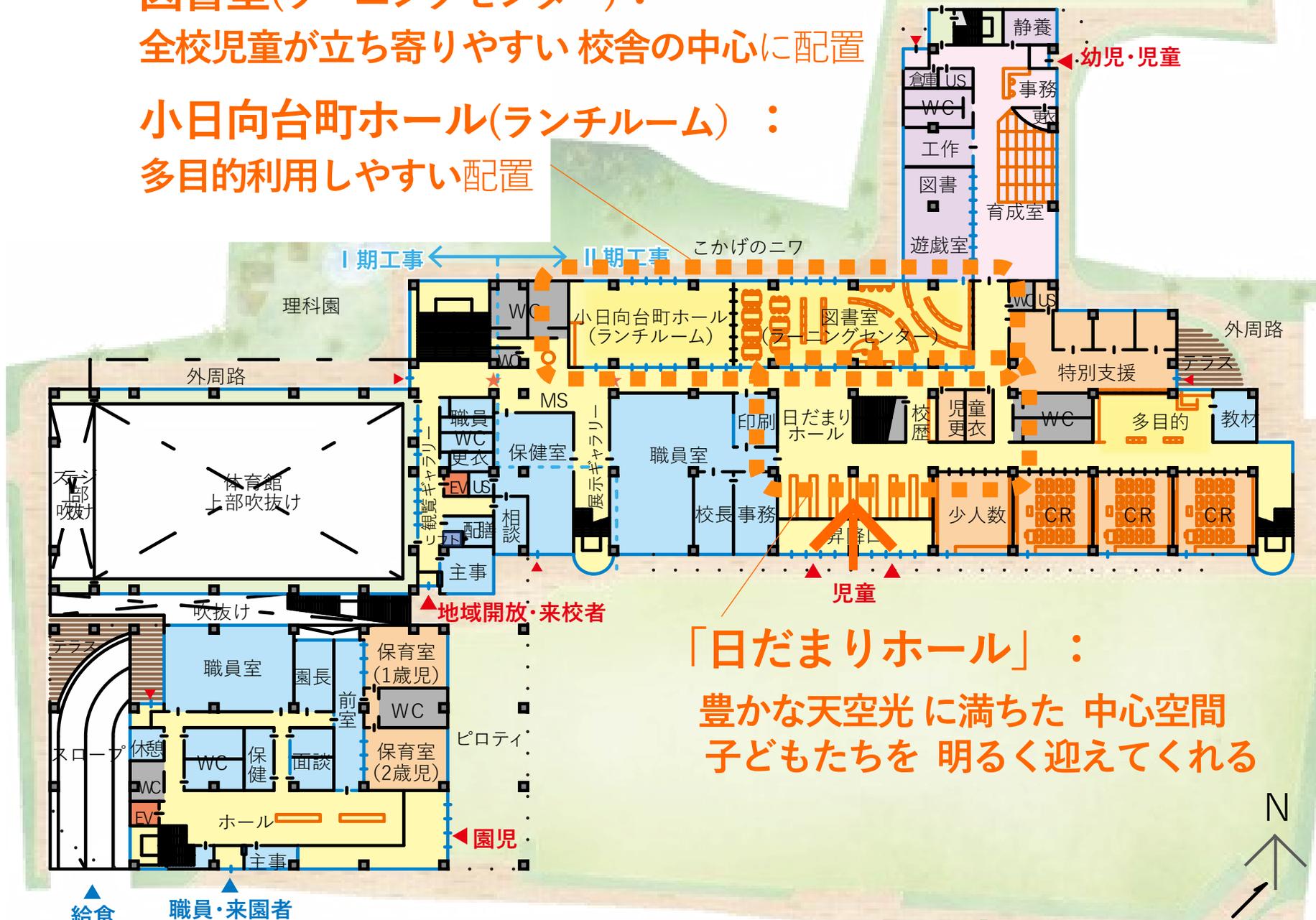
<図8①> 1階平面イメージ

図書室(ラーニングセンター)：

全校児童が立ち寄りやすい校舎の中心に配置

小日向台町ホール(ランチルーム)：

多目的利用しやすい配置

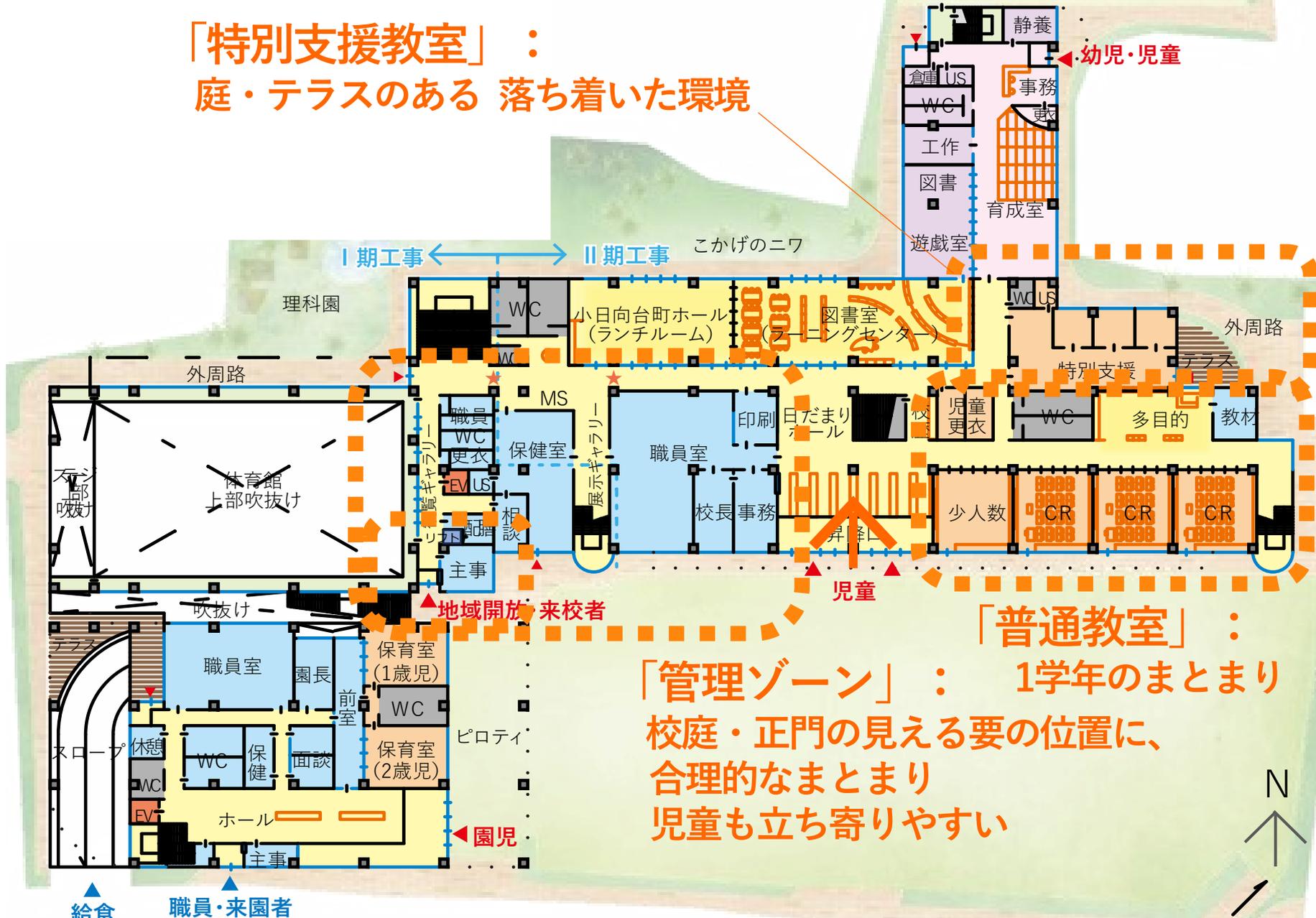


「日だまりホール」：

豊かな天空光に満ちた 中心空間  
子どもたちを 明るく迎えてくれる

<図8②> 1階平面イメージ

「特別支援教室」：  
庭・テラスのある 落ち着いた環境



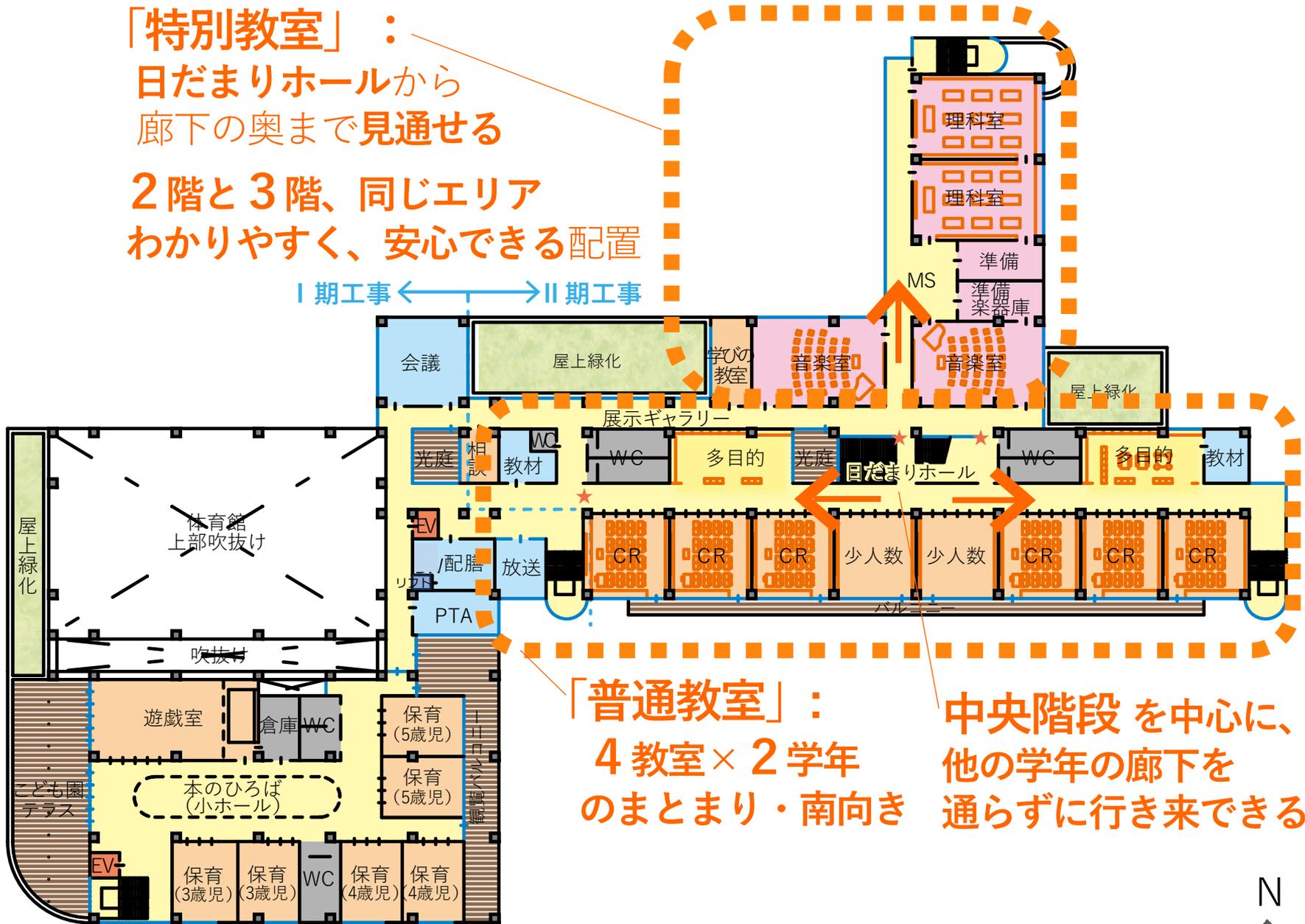
「普通教室」：  
「管理ゾーン」：1学年のまとまり  
校庭・正門の見える要の位置に、  
合理的なまとまり  
児童も立ち寄りやすい

<図8③> 1階平面イメージ

「特別教室」：  
日だまりホールから  
廊下の奥まで見通せる

2階と3階、同じエリア  
わかりやすく、安心できる配置

I 期工事 ← → II 期工事



「普通教室」：  
4 教室 × 2 学年  
のまとまり・南向き

中央階段を中心に、  
他の学年の廊下を  
通らずに行き来できる

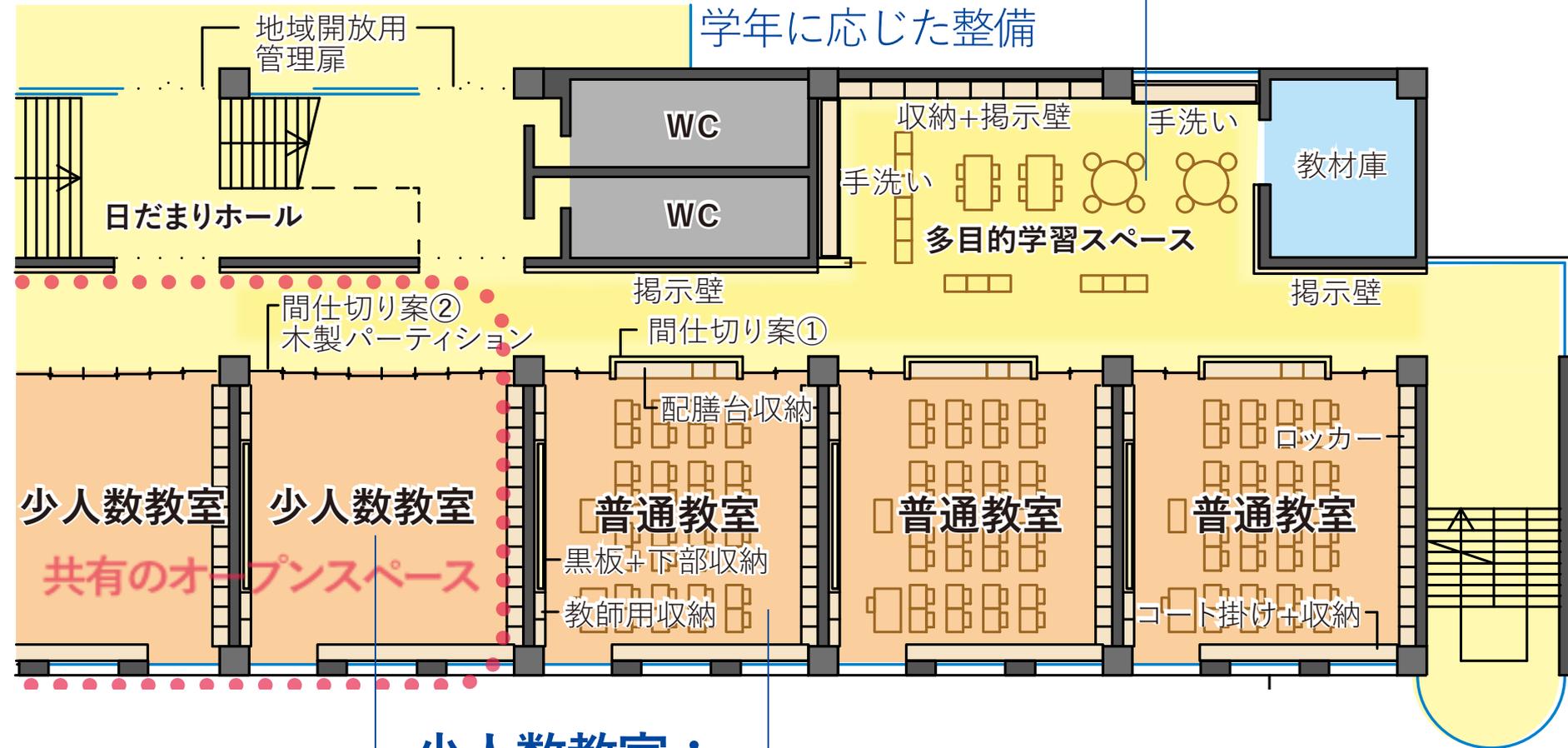


<図9> 2階平面イメージ

# 多目的学習スペース：

多様な学習形態に対応

学年に応じた整備



**少人数教室：**  
隣の学年と交代で、  
2教室分を広く使う  
ことも可能

**普通教室：**  
黒板回り、収納、展示スペースの  
あり方＝多様性のある教育環境

<図10> 学習および生活の場として、多様に使いこなせる 教室廻り

# 「プール」：

床を昇降式に

→ 体育の授業や遊び場として、  
工事期間中の校庭の代わりとしても



# 「普通教室」：

1 学年分は、1期工事で完成  
2期工事期間中、使用可能！

(例) 6年生教室、あるいは  
各学年が交代で使うなど

<図11> 3階平面イメージ

Low-E複層ガラス(空気層12mm)

窓面・外壁面の高断熱化

屋上緑化・屋根面の高断熱化

トップライト

南東門

正門

校庭

光庭

光庭

バランス式開閉窓(要所)

太陽光発電パネル+  
太陽熱集熱パネル

屋外機置場

パーゴラ  
(日射遮蔽)

プールガラス屋根

立体的な緑の園:  
理科園、  
こかげのニワ、  
屋上緑化…

こかげのニワ

屋上緑化—  
隣接する集合住宅に配慮  
理科園等とともに、  
立体的な緑の園を形成

理科園・友の池

外周路  
(保水性舗装:表面温度上昇の抑制)

# 環境に優しい学校づくり

## 自然エネルギーの活用 省エネへの取り組み

自然採光  
トップライト

自然通風  
(バランス式開閉窓)

雨水利用  
(トイレの洗浄水、灌水)

LED照明  
(昼光・調光制御)

屋根・外壁・開口部: 自動灌水  
高断熱仕様

屋上緑化  
(蒸散効果)  
光庭

ガラス屋根

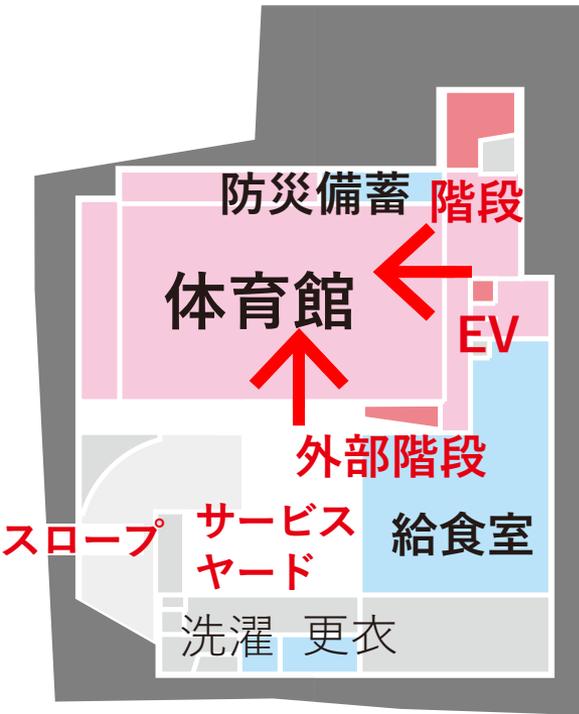


<図12> 北側からみた鳥観イメージ(上)・環境断面イメージ(下)

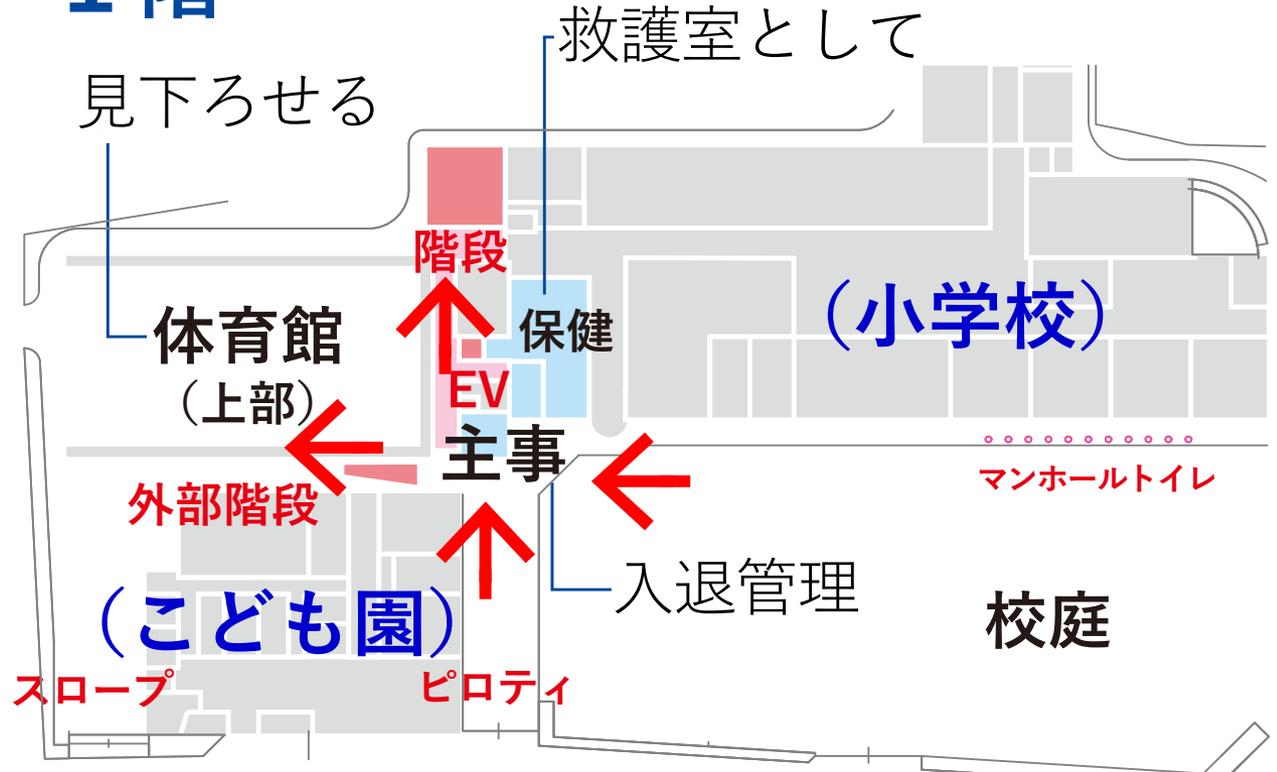
サームルピット  
(取入外気の子冷・予熱)

体育館まで複数のルート用意。  
外部階段で校庭と体育館は室内を通らずに行き来できる

## B1階



## 1階

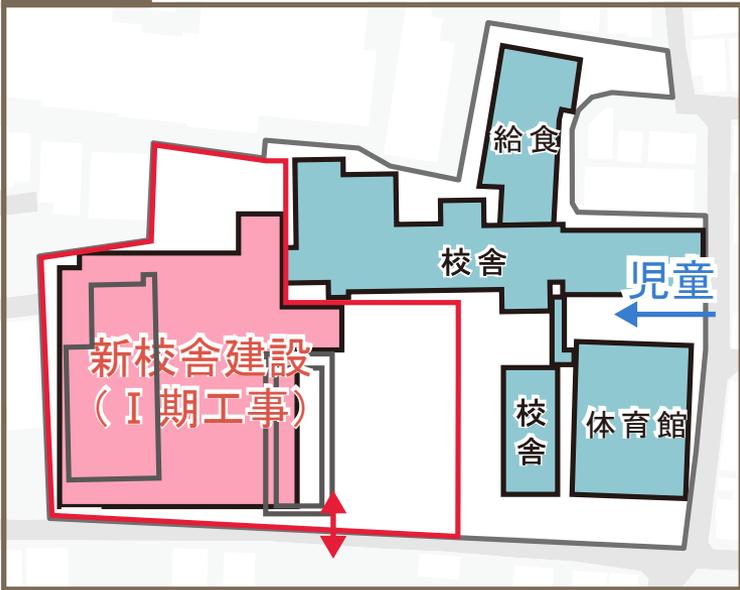


この避難所機能を、  
1期工事で整えることが可能！

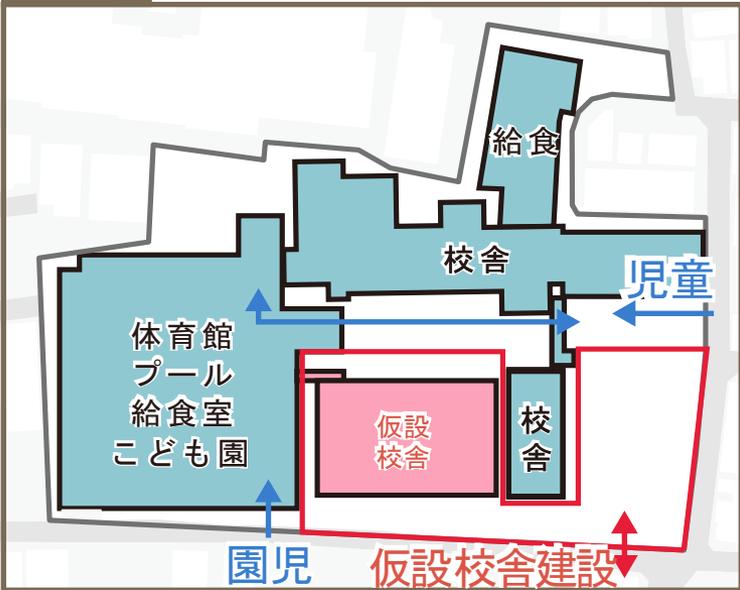
- ：避難者開放スペース
- ：サポートスペース

<図13> 避難所と（学校再開）を両立させるゾーニング

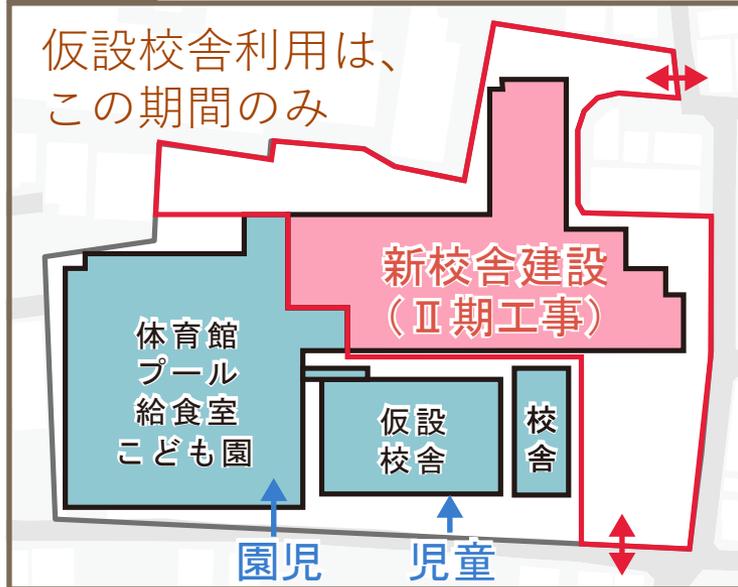
### STEP 1 新校舎(Ⅰ期)建設



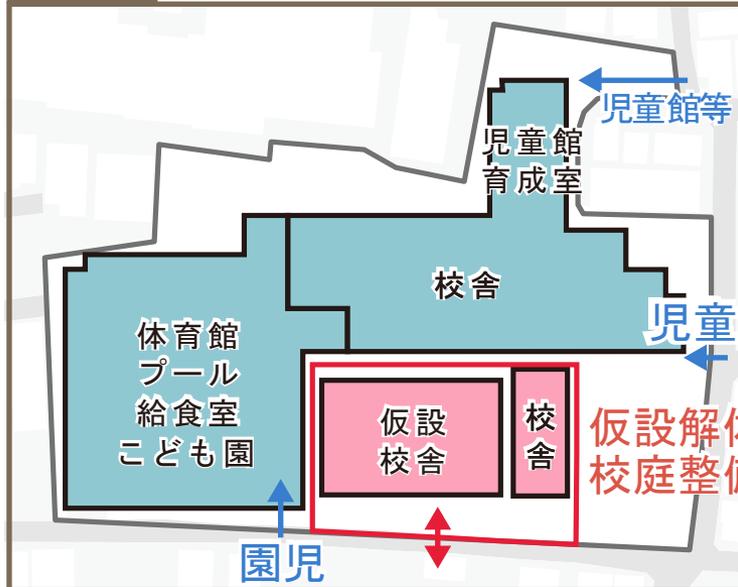
### STEP 2 既存体育館解体+仮設校舎建設



### STEP 3 既存校舎解体+新校舎(Ⅱ期)



### STEP 4 仮設解体+運動場(校庭)整備



#### 【凡例】

← 工事車両動線

← 児童・園児・幼児動線

□ 工事エリア

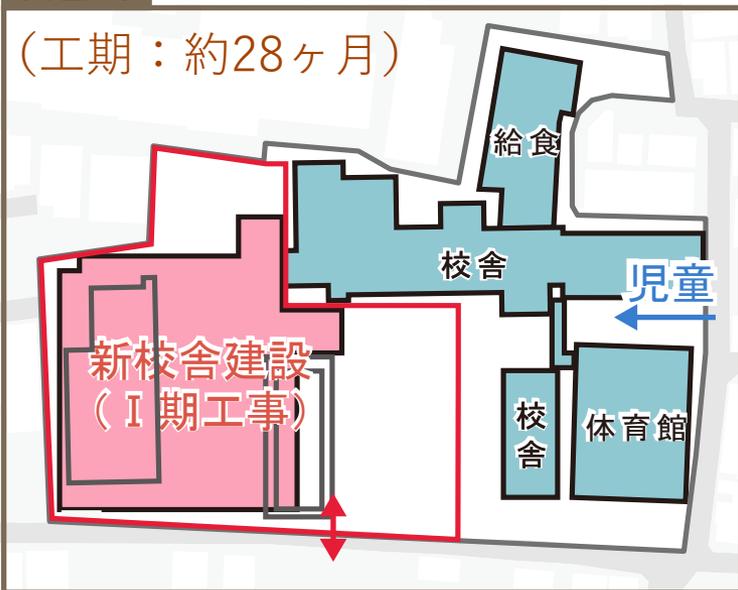
■ 工事中建物

■ 利用中建物

<図14> 建替え工事手順

## STEP 1 新校舎(I期)建設

(工期：約28ヶ月)



既存幼稚園 解体後の敷地に、  
**新校舎 I 期** を建設。

この期間、小学生はすべて、  
仮設ではなく、  
**現在の校舎** を利用

### 【凡例】



工事車両動線



児童・園児  
・幼児動線



工事エリア



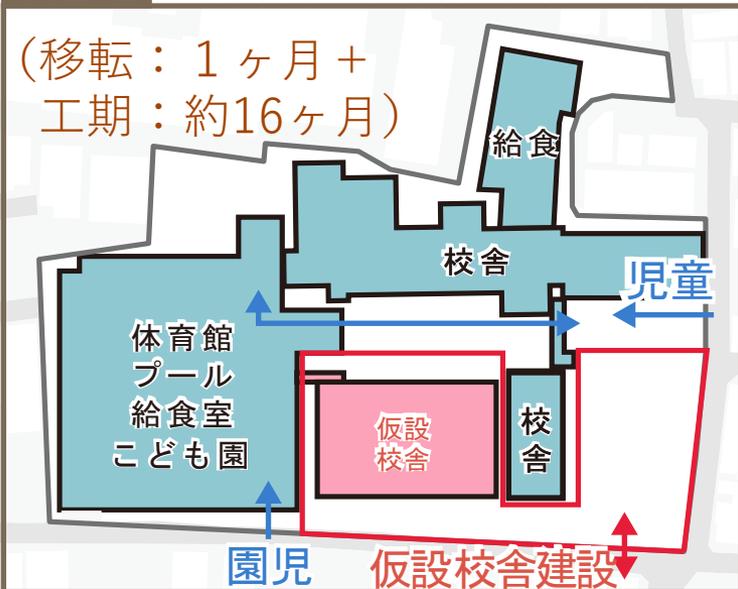
工事中建物



利用中建物

## STEP 2 既存体育館解体+仮設校舎建設

(移転：1ヶ月＋  
工期：約16ヶ月)



①完成した**新校舎 I 期** に移転。  
教室 (1学年分) 体育館、プール、  
給食室、こども園など

②**既存体育館** 解体

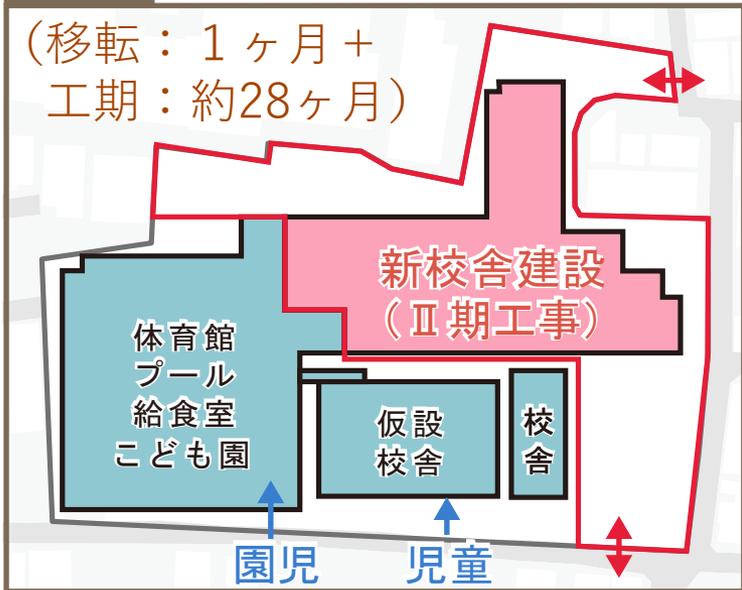
③**仮設校舎** 建設

この期間、小学生はすべて、  
**現在の校舎+新校舎 I 期**  
を利用

<図14①> 建替え工事手順

### STEP 3 既存校舎解体+新校舎(Ⅱ期)

(移転：1ヶ月＋  
工期：約28ヶ月)



- ① **既存校舎** 解体
- ② その跡地に、  
**新校舎Ⅱ期** を建設。

この期間のみ、

**仮設校舎+新校舎Ⅰ期**  
を利用

【凡例】



工事車両動線



児童・園児  
・幼児動線



工事エリア



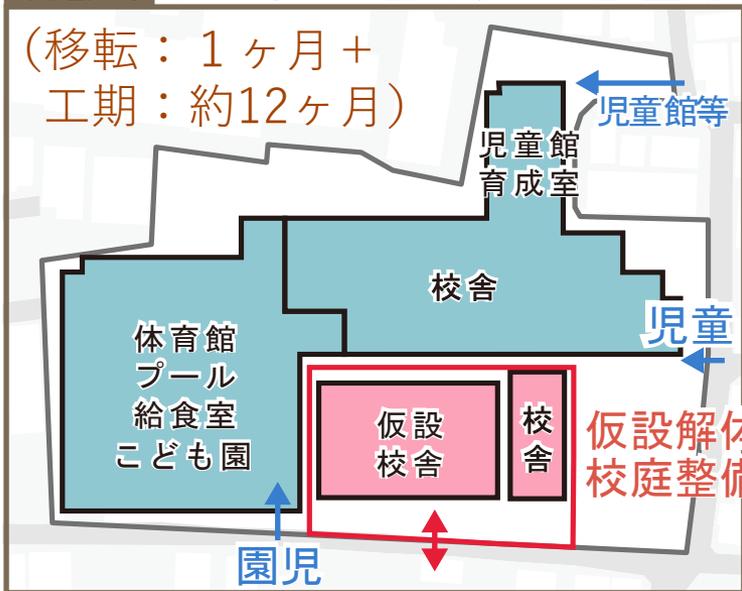
工事中建物



利用中建物

### STEP 4 仮設解体+運動場(校庭)整備

(移転：1ヶ月＋  
工期：約12ヶ月)



- ① 完成した**新校舎Ⅱ期**に移転。  
すべての教室、管理諸室など

- ② **仮設校舎** 解体

- ③ **校庭** 整備

この期間、  
小学生はすべて、  
**新校舎Ⅰ+Ⅱ期** を利用

<図14②> 建替え工事手順

ご視聴ありがとうございました。

